

別表1

工事成績評価採点基準表

審査項目	細 別	監督員				総括監督員				検査員(部分払い・指定部分検査)				検査員(完成)					
		a	b	c	d	a	b	b'	c	d	a	a'	b	b'	c	c	d	c	
1. 施工体制	I. 施工体制一般	+1.0	+0.5	0	-5	-10													
	II. 配置技術者	+3.0	+1.5	0	-5	-10													
2. 施工状況	I. 施工管理	+4.0	+2.0	0	-5	-10						+2.5				+2.5			-15
	II. 工程管理	+4.0	+2.0	0	-5	-10					+1.0								
	III. 安全対策	+5.0	+2.5	0	-5	-10					+1.5								
	IV. 対外関係	+2.0	+1.0	0	-2.5	-5													
3 出来形及び出来ばえ	I. 出来形	+4.0	+2.0	0	-2.5	-5													
	II. 品質	+5.0	+2.5	0	-2.5	-5													
	III. 出来ばえ																		
4. 工事特性	I. 施工条件等への対応																		
	I. 創意工夫	+7.0	~ 0																
6. 社会性等	I. 地域への貢献等									+10	+7.5	+5	+2.5	0	-	-			
	加減点合計 (1+2+3+4+5+6)	※1								土点	土点	土点	土点	土点	土点	土点	土点	土点	土点
7. 法令遵守等	評定点(65点±加減点合計)	※2								①点	②点	③点	④点	⑤点	⑥点	⑦点	⑧点	⑨点	⑩点
	評定点計	※3								点	点	点	点	点	点	点	点	点	点
総合評価技術提案	技術提案履行確認	※4,5																	
	技術提案																		

※1 加減点合計は、1.~6.の審査項目について、別紙「審査項目別運用表」により判定した細別ごとの判定結果(a~e)に該当する上記表の点数の合計。

※2 評定点は、加減点合計に基準点65点を加えた点数。各評定点は、小数点第1位までとする。

※3 評定点計の計算方法

部分払がなかった場合 ①点×0.4 + ②点×0.2 + ④点×0.4 = 評定点計

部分払があった場合 ①点×0.4 + ②点×0.2 + ③点×0.2 + ④点×0.2 = 評定点計 (部分払が2回以上の場合③を平均する。)

※4 評定点合計の計算方法

指定部分があった場合 評定点計 + 7.法令遵守等 = 評定点合計

指定部分なかった場合 評定点計 = 評定点合計

(1)指定部分完成ごとに、上記基準表により評定点合計を算出する。

(2)工事完成時に(1)で算出した各細別ごとの結果をその該当する金額により加重平均し、最終の評定点とする。

※5 評定点合計は、小数点第1位を四捨五入し、整数とする。

注) 「工事特性」、「創意工夫」、「社会性等」に関しては、請負業者は当該工事における実施状況を別記様式第3「工事特性・創意工夫・社会性等」により提出することができる。

別表2

細目別評定点採点基準表

審査項目	細 別	監督員	総括監督員	検査員(部分払い・指定部分検査)	検査員(完成)	細目別評定点
1 施工体制	I. 施工体制一般	()×0.4+2.9= 点				3.3点
	II. 配置技術者	()×0.4+2.9= 点				4.1点
2 施工状況	I. 施工管理	()×0.4+2.9= 点		()×0.4+6.5= 点		13.0点
	II. 工程管理	()×0.4+2.9= 点	()×0.2+3.2= 点			8.1点
	III. 安全対策	()×0.4+2.9= 点	()×0.2+3.3= 点			8.8点
	IV. 対外関係	()×0.4+2.9= 点				3.7点
3 出来形及び出来ばえ	I. 出来形	()×0.4+2.8= 点		()×0.4+6.5= 点		14.9点
	II. 品質	()×0.4+2.9= 点		()×0.4+6.5= 点		17.4点
	III. 出来ばえ			()×0.4+6.5= 点		8.5点
4 工事特性	I. 施工条件等への対応		()×0.2+3.3= 点			7.3点
5 創意工夫	I. 創意工夫	()×0.4+2.9= 点				5.7点
6 社会性等	I. 地域への貢献等		()×0.2+3.2= 点			5.2点
7 法令遵守等			()×1.0= 点			
評定点合計						
総合評価技術提案	技術提案履行確認		履行 不履行 対象外			100点

※1 表中の()には別表1「工事成績評定採点基準表」により採点した加減点数を記入する。

※2 総合評価技術提案の履行が確認できない場合は、不履行を選択する。

※3 別記様式第4で算定したものは、別表2で自動計算し、別記様式第5にて通知するもの。

別表3

工事特性・創意工夫・社会性等に関する事例（土木）

項目	評価内容	具体的な工事内容
<input type="checkbox"/> 工事特性	<input type="checkbox"/> 構造物の特殊性 <input type="checkbox"/> 都市部等の作業環境, 社会条件等 <input type="checkbox"/> 厳しい自然・地盤条件	<ul style="list-style-type: none"> ・対象構造物の高さ, 延長, 施工(断)面積, 施工震度等の規模が特殊な工事 ・対象構造物の形状が複雑であることなどから, 施工条件が特に変化する工事 ・その他 <ul style="list-style-type: none"> ・地盤の変形, 近接構造物, 地中埋設物への影響に配慮する工事 ・周辺環境条件により, 作業条件, 工程等に大きな影響を受ける工事 ・周辺住民等に対する騒音・振動を特に配慮する工事 ・現道上での交通規制に大きく影響する工事 ・緊急時に対応が特に必要な工事 ・施工箇所が広範囲にわたる工事 ・その他 <ul style="list-style-type: none"> ・特殊な地盤条件への対応が必要な工事 ・雨・雪・風・気温・波浪等の自然条件の影響が大きな工事 ・急峻な地形及び土石流危険渓流内での工事 ・動植物等の自然環境の保全に特に配慮しなければならない工事 ・その他 <ul style="list-style-type: none"> ・12ヶ月を超える工期で, 事故がなく完成した工事 (全面一時中止期間は除く) ・その他
<input type="checkbox"/> 創意工夫	<input type="checkbox"/> 施工関係	<ul style="list-style-type: none"> ・施工に伴う機械、器具、工具、装置類 ・二次製品、代替製品の利用 ・施工方法の工夫 ・施工環境の改善 ・仮設計画の改善 ・施工管理・品質管理の工夫 ・情報化施工 ・特殊な工法、優れた技術力の活用
<input type="checkbox"/> 社会性等	<input type="checkbox"/> 安全衛生関係 <input type="checkbox"/> 地域への貢献等	<ul style="list-style-type: none"> ・品質向上に関する工夫 ・コンクリート施工に関する工夫 ・使用材料に関する工夫 ・配筋・溶接作業に関する工夫 <ul style="list-style-type: none"> ・安全施設・仮設備の配慮 ・安全教育・講習会・パトロール等の工夫 ・作業関係の改善 ・交通事故防止の工夫 <ul style="list-style-type: none"> ・地域の自然環境保全, 動植物の保護 ・現場環境の地域への調和 ・地域住民とのコミュニケーション ・ボランティアの実施 ・その他 (参考例：一人一花運動の花植えや除草)

別表4

工事特性・創意工夫・社会性等に関する事例（建築・電気・機械）

項目	評価内容	具体的な取り組み内容(例)
□工事特性	□建築規模	面積、高さ、大空間
	□建物固有の機能の難しさ	対象建物の耐震レベル 特殊機能や設備のある建物
	□建物固有の施工技術の難しさ	特殊な工法、材料、設備システム 制約条件から施工難度が高い
	□厳しい自然・地盤条件	湧水、地下水の影響 軟弱地盤、支持地盤の状況 雨・雪・風・気温等の影響
	□厳しい周辺環境・社会条件	埋設物等の作業障害 工事影響を配慮する近接物 騒音・振動・水質汚濁の配慮
	□施工現場	災害等での臨機の処置 施工状況（条件）の変化への対応
	□創意工夫	測量・位置出しにおける工夫 現地調査方法の工夫 器具・工具・装置類の工夫 副産物及び廃棄物の減少、リサイクルの積極的な取り組み 土工事、事業工事、鉄骨建て方、コンクリート工事等の施工関係の工夫 建築材料・機材等の運搬・搬入等を含む施工方法に工夫 電気設備工事等の配線、配管等の工夫 機械設備工事等の配管、ダクト等の工夫 照明・視界確保等の工夫 仮排水、仮道路、迂回路等の計画・施工の工夫 運搬車両・施工機械等の工夫 型枠、足場、山留め等の仮設関係の工夫 施工管理及び品質向上等の工夫 プレハブ工法等の採用による工期短縮等の工夫 仮設施工等の工夫 既存施設・近隣等に対する騒音・振動対策等の工夫 保全への配慮による材料選定・施工方法等の工夫 作業の安全性向上のための施工方法等の機械設備
	□品質関係	集計ソフト等の活用と工夫 躯体工事の品質管理の工夫 建築材料・機材の検査・試験に関する工夫 施工の検査・試験に関する工夫 品質記録方法の工夫
	□安全衛生関係	安全仮設設備等の工夫 安全衛生教育、技術向上講習会、パトロールに関する工夫 現場事務所、休憩所等の環境向上の工夫 酸欠対策・有毒ガス・可燃ガスの処理等の工夫 周辺道路等の事故防止の工夫 改修工事における既存施設利用者等に対する安全対策の工夫 作業時における作業環境改善の工夫 ゴミ減量化、アイドリングストップ励行等の地球環境配慮
	□施工管理関係	出来形管理等に関する工夫 施工計画書・写真記録に関する工夫 出来形・品質に関する計測・集計の工夫 CAD施工管理ソフトの活用 CALSの活用した施工管理の工夫
□社会性等	災害時等における地域への救済活動等の協力実施 周辺地域の環境保全、生物保護等に関する具体的な対策 作業現場等の環境と周辺地域との調和 広報活動や現場見学会等の実施等による地域とのコミュニケーション 地域イベントへの協力やボランティア活動等への協力や参加 その他 （参考例：一人一花運動の花植えや除草）	